

伊豆箱根バス株式会社
一般事業主行動計画（第1期）

グループ全体の多様な社員一人ひとりが自分の能力と熱意を最大限に発揮できる職場風土を醸成するために、まずはダイバーシティ推進目的の浸透と定着をはかり、その上で女性が働きやすい業務改善、職場環境等を構築し、社員が健康で安心して業務に打ち込む事ができる職場環境の整備を目的とした行動計画を策定する。

1. 計画期間：2016年（平成28年）4月1日～2019年（平成31年）3月31日

2. 当社の課題

課題1：業務の特性上難しい女性社員の産前産後休暇等の取得に向けた業務改善への取り組み
課題2：女性が働きやすい職場環境の構築
課題3：ダイバーシティ推進目的の浸透・定着への取り組み

3. 目標

・労働者に占める女性割合を2020年までに20%とする。
・有給休暇取得率を2020年までに50%以上とする。
・女性が働きやすいような業務改善を2020年までに行う
・ダイバーシティ推進目的の浸透・定着率を2020年までに全体の70%以上とする。

4. 取組内容

全社員がダイバーシティ推進に対する「認知」及び「理解」をし、持続的に改革をするという段階へ取組みを行う。

- 2016年4月～ 子育てや介護等を理由とする転勤を可能とする「再就職支援ネットワーク」の運用定着
- 2016年4月～ 産前産後休暇・育児休暇取得者の復帰後の相談窓口の設置
- 2016年4月～ 長時間残業の削減、職場における業務改善への取り組み
- 2016年8月～ 「ダイバーシティ通信（仮称）」による従業員への理解浸透の継続実施
- 2017年度～ 女性が少ない部門・職種等への積極的配慮
- 2017年度～ 職場環境を整え、女性も働きやすい業務の改善

以上